



埼玉県のマスコット コバトン

# 埼玉県 獣医師会 会報

# 第621号

平成27年7月20日編集

発行所  
公益社団法人 埼玉県獣医師会  
〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町1-340  
(埼玉県農業共済会館内)  
電話 048(645)1906  
FAX 048(648)1865  
E-mail: s-vma@vesta.ocn.ne.jp  
URL: http://www.saitama-vma.org/  
振替口座 00110 - 9 - 195954 番

発行責任者 高橋 三男

編集責任者 大橋 邦啓

印刷所 (株)アサヒコミュニケーションズ

## 記事の内容

日本獣医麻酔外科学会・日本獣医循環器学会・  
日本獣医画像診断学会2015年春季合同  
学会大宮ソニックシティで開催 …… 1

平成27年度関東・東京合同地区獣医師大会  
(横浜)、獣医学術関東・東京合同地区学  
会開催案内 …… 3

### 予告

北支部学術講習会のお知らせ …… 10

北支部・しゃくなげ会埼玉県支部合同学術  
研修会のお知らせ …… 10

### 新入会員報告

新入会員紹介 …… 11

### ひろば

新入会員の抱負 …… 12

埼玉県獣医師会新役員、埼玉県知事を訪問し  
挨拶 …… 13

北支部学術講習会開催報告 …… 14

東支部学術講習会開催報告① …… 14

東支部学術講習会開催報告② …… 15

第130回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会  
コンペ結果報告 …… 15

### お知らせ

埼玉県獣医師会主催第38回ソフトボール  
大会開催 …… 16

獣医師法第8条第2項の規定に基づく

「獣医師の業務停止処分」について …… 16

産業廃棄物適正処理講習会 …… 17

### 切り抜きニュース

○デング熱に早期対策  
ー県、公園管理者向け窓口ー …… 18

○よく働いたニャー  
ーたま駅長 天国へー …… 18

○友だちづくり？ペットも「お見合い」 …… 18

埼玉県獣医師会学術広報版 …… 20

### 事務局より

事務局メモ …… 21

編集後記 …… 22

# 公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めま

す。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう
1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう
1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう
1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう
1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

# 日本獣医麻酔外科学会 日本獣医循環器学会 日本獣医画像診断学会 2015年春季合同学会 大宮ソニックシティで開催

標記学会が、さいたま市の「大宮ソニックシティ」で開催されました。「大宮ソニックシティ」での開催は9年目となりますが、埼玉県獣医師会では、地元で開催され会員も参加しやすい総合的な学会であることから、毎年、本学会を「後援」し、獣医学術の研鑽向上のため、参加登録料の低減措置や開業会員の先生方への参加登録料の一部助成措置を講じて参りました。

本年度は、日本大学の担当で開催されましたが、学会の理事として御尽力された埼玉県獣医師会副会長の小暮一雄先生から開催報告をいただきましたので、謹んで掲載させていただきます。



右から

中村滋副会長、巨 敏広日本獣医循環器学会大会長（日本大学教授）、中山智宏日本獣医画像診断学会大会長（日本大学教授）、高橋三男会長、浅野和之日本獣医麻酔外科学会大会長（日本大学准教授）、諸角元二日本獣医麻酔外科学会理事（東支部）、小暮一雄日本獣医循環器学会理事（副会長）、佐々木伸雄東京大学名誉教授、直井昌之（さいたま市支部）

## 日本獣医循環器学会理事 小暮 一雄（埼玉県獣医師会副会長）

梅雨の晴れ間の覗く6月20日(土)と21日(日)大宮ソニックシティを会場に日本獣医循環器学会、日本獣医麻酔外科学会および日本獣医画像診断学会の春季合同学会が開催されました。本合同学会は、公益社団法人埼玉県獣医師会の絶大な後援を賜り、お陰様で参加者も1,000名を超える大会となりました。高橋三男本会会長の直接のお声掛けにより、さいたま観光国際協会より多大な助成金の提供を受け、無事大会を運営することがで

きましたことをまずご報告申し上げます。

日本獣医循環器学会の創立は1962年(昭和37年)といわれ今年で満53年を迎え、学会大会も102回目を迎えました。日本獣医麻酔外科学会は90回、日本獣医画像診断学会は57回を迎える大会でした。

最近の生命科学の研究は、分子レベルでの生命現象や疾病機序の解析にあります。医学においては分子レベルでの生命の営みの解析が臨床レベル

へ適用する際の様々なギャップを克服する努力が行われています。それは、個人の健康を守ることは個人の努力だけではなしえないことで、社会全体で取り組むべきこととの認識に基づきます。動物の健康は所有者個人の問題とされ、社会全体での取り組みは考えられていません。したがって生命科学の進歩の恩恵が、臨床獣医学に還元されるのはごく個人的レベルに限られるため発展が阻害されています。臨床医学と獣医学との間には埋めることのできないほどの大きな格差が生まれつつあります。このことにより、大学において臨床に従事する研究者の間にあきらめにも似た無力感が生まれ、生命科学の先端を走る使命感すら失われる傾向が認められます。

開業獣医師にとっては、臨床例を大切にした基礎研究の発展や臨床への展開を期待するところですが、学会の発表演題から見た傾向は稀有な臨床例に対する特異的ともいえるマニアックな対処に基づく報告が多く、開業獣医師にとって得心のいく内容からは、少し距離があったように思われました。動物の健康確保を社会全体の問題としてとらえることのできない現状においては、家庭医としての開業獣医師の役割は増す一方でありましょう。換言すれば、獣医療とは一次医療に尽きるといってもよいのでしょうか。この自覚に立つと、確かな死生観に基づく、高い倫理観に裏打ちされた、獣医療の実践こそ社会的必要性といえるでしょう。

獣医学には、scienceとartからなるといわれていますが、古くはartの欠如が指摘されてきていましたが、最近はscienceをも失われがちです。病気を対象とするのではなく、疾病に苦しむ動物と、その飼い主の《生》に寄り添うことこそ、獣医療の原点と認識を新たにすることが求められるようです。

今後も各学会がscienceとartに基づく生命倫理の確立を目指し、獣医学を発展・展開することを希求したいと考えています。最後に、埼玉県獣医師会諸先生方のご支援に心より感謝を申し上げます。



日本獣医麻酔外科学会の「麻酔・疼痛管理委員会」で「考えるウサギの麻酔」を発表した東支部・小沼守先生

#### （事務局から）

本合同学会開催に当たっては、小暮一雄先生（西支部）および諸角元二先生（東支部）が学会理事として参画したほか、発表者として埼玉県獣医師会会員の先生も御活躍されました。

また、参加者は動物看護師や関連企業等の関係者も含めるとこれまでの最高の約1,500名で、本会会員の先生方も65名（開業支部会員48名、団体支部等会員17名）が参加されました。

なお、平成28年度は6月17日（金）～19日（日）の3日間で、日本獣医生命科学大学が担当して大宮ソニックシティで開催予定です。多くの先生方の参加をお待ちしております。

## 平成27年度関東・東京合同地区獣医師大会(横浜)、 獣医学術関東・東京合同地区学会開催案内

担当 横浜市獣医師会

|                      |  |  |   |                   |
|----------------------|--|--|---|-------------------|
| 区 分                  | 関東・東京合同地区<br>獣 医 師 大 会   | 日本産業動物<br>獣 医 学 会  | 日 本 小 動 物<br>獣 医 学 会  | 日本獣医公衆<br>衛 生 学 会 |
| 日 時                  | 平成27年9月13日<br>13:00～14:00  | 平成27年9月13日 午前の部 10:00～12:00<br>午後の部 14:15～16:15  |   |                   |
| 大会・地区学会長<br>分県別地区学会長 | 関東地区獣医師会連合会<br>会長 井上 亮 一   | 東京農工大学<br>白井 淳 資   | 日本大学<br>亘 敏 広   | 東海大学<br>山本 茂 貴    |
| 会 場                  | パシフィコ横浜会議センター 横浜市西区みなとみらい1-1-1 TEL:045-221-2155  |  |   |                   |
|                      | 5階 503号室   | 3階 303・304号室   | 3階 301・302号室  | 3階 315号室          |
| 次 第                  | 〔大会〕   | 〔学 会〕  | 〔講演申込み要領〕   |                   |
|                      | 1 開会の辞<br>2 連合会長挨拶<br>3 獣医師会功績者表彰<br>4 受賞者代表謝辞<br>5 来賓祝辞<br>6 議長選出<br>7 議 事<br>(1) 平成26年度経過報告<br>(2) 議 案<br>(3) 大会宣言<br>8 閉会の辞 | 1. 開会の辞<br><br>2. 地区学会長挨拶<br><br>3. 学会・発表<br><br>4. 審査委員会<br><br>5. 閉会の辞<br><br>6. 優秀論文発表者表彰 | 1. 提出先:公益社団法人横浜市<br>獣医師会<br>2. 演題・抄録提出期限<br>平成27年6月26日(金)<br>3. 提出方法:所属地方獣医師<br>会を經由<br>4. 演題:1題8分/質問2分<br>5. 原稿執筆要領:会報第618号<br>参照<br>6. 審査員:幹事・学識経験者<br>の中から地区学会長に選任さ<br>れた者<br>7. 参加費:5,000円(昼食・抄録代)<br>交流会:7,000円<br>※ 埼玉県獣医師会会員の参加費<br>及び交流会費については、全<br>て本会にて負担します。(参<br>加無料) |                   |
|                      | 〔医師会と獣医師会との連携市民公開講座〕<br>「動物が介在する感染症の話題」<br>14:15～15:30<br>5階 503号室   | 〔交 流 会〕<br>17:15～19:15<br>5階 503号室   |   |                   |

### 《参加申込の方法》

本大会・学会への参加は、事前登録することとなっております。参加を希望される方は、8月7日(金)までに、下記事項(お知らせいただく内容)を事務局までお知らせください。当日登録も可能ですが、極力、事前登録をお願いします。

なお、「大会・学会参加費(5,000円)」及び「交流会参加費(7,000円)」は全て本会が負担するので参加者負担金はありません。

|  |   |
|--|---|
| <p>《お知らせいただく内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・氏名</li> <li>・所属支部</li> <li>・参加区分</li> </ul> <p>①「大会・学会」と「交流会」に参加<br/>②「大会・学会」のみに参加<br/>③「交流会」のみに参加</p> | <p>《連絡先》</p> <p>埼玉県獣医師会 事務局<br/>住所: 〒330-0835 さいたま市大宮区北袋町<br/>1-340(埼玉県農業共済会館内)<br/>TEL: 048-645-1906<br/>FAX: 048-648-1865<br/>Eメール: s - vma@vesta.ocn.ne.jp</p> |
|--|---|

## ◎ 平成27年度 日本産業動物獣医学会（関東・東京）講演演題【A会場】

| 発表順                           | 演者    | 演題   | 獣医師会 | 所属                  |
|-------------------------------|-------|--|------|---------------------|
| 10:10 座長 伊藤 和彦                |       |  |      |                     |
| 1                             | 長井 誠  | 牛糞便サンプルの次世代シーケンスによるウイルス遺伝子解析   | 東京都  | 東京農工大               |
| 2                             | 吉崎 浩  | リアルタイム PCR を活用した腸管出血性大腸菌検査   | 東京都  | 東京都家畜保健衛生所          |
| 3                             | 赤上 正貴 | 大規模農場におけるヨーネ病対策の検討   | 茨城県  | 茨城県北家畜保健衛生所         |
| 4                             | 北島絵理子 | 展示施設で発生したシラコバトの <i>Yersinia pseudotuberculosis</i> 感染症                 | 埼玉県  | 埼玉県中央家畜保健衛生所        |
| 10:50 座長 白井 淳資 東京農工大学         |       |  |      |                     |
| 5                             | 武末 寛子 | 埼玉県初の豚流行性下痢の発生とその防疫対応  | 埼玉県  | 埼玉県熊谷家畜保健衛生所        |
| 6                             | 山下 薫  | 茨城県内における豚流行性下痢のウイルス動態調査  | 茨城県  | 茨城県北家畜保健衛生所         |
| 7                             | 中原 真琴 | 豚の下痢病性鑑定における豚デルタコロナウイルス抗原検索  | 群馬県  | 群馬県家畜衛生研究所          |
| 〈 昼食・休憩 〉                     |       |  |      |                     |
| 14:15 座長 鴻巣 泰 埼玉県配合飼料価格安定基金協会 |       |  |      |                     |
| 8                             | 菅原 久枝 | 14カ月齢ホルスタイン種で発生した急性Bリンパ球性白血病   | 千葉県  | 千葉県農業共済組合連合会西部家畜診療所 |
| 9                             | 宮田希和子 | 管内一酪農場における牛ウイルス性下痢ウイルス持続感染牛の摘発および対策                                    | 群馬県  | 群馬県東部家畜保健衛生所        |
| 10                            | 牧野 英司 | 1酪農場における牛ウイルス性下痢症の早期摘発と清浄化対策   | 千葉県  | 千葉県農業共済組合連合会南部家畜診療所 |
| 14:45 座長 英 俊征                 |       |  |      |                     |
| 11                            | 松浦 優  | ジアルジアとの混合感染を認めたクリプトスポリジウム症 ～発生状況および対策～                                 | 千葉県  | 千葉県農業共済組合連合会        |
| 12                            | 赤間 俊輔 | 栃木県で分離された豚由来大腸菌のフルオロキノロン耐性獲得機序   | 栃木県  | 栃木県中央家畜保健衛生所        |
| 13                            | 阿部 祥次 | <i>Proteus mirabilis</i> による壊死性化膿性腎盂腎炎を呈した黒毛和種の1例                      | 栃木県  | 栃木県中央家畜保健衛生所        |
| 14                            | 田邊ひとみ | 豚の肺における <i>Mycoplasma hyorhinis</i> および <i>M.hypopneumoniae</i> 保有状況調査 | 茨城県  | 茨城県鹿行家畜保健衛生所        |

## ◎ 平成27年度 日本産業動物獣医学会（関東・東京）講演演題【B会場】

| 発表順                         | 演者    | 演題  | 獣医師会 | 所属                |
|-----------------------------|-------|---|------|-------------------|
| 10:10 座長 金子 一幸              |       |   |      |                   |
| 1                           | 鳥海 弘  | エストロジェン製剤とPG製剤を併用した難治性豚黄体遺残症の治療効果                   | 神奈川県 | とりうみ動物病院          |
| 2                           | 山田 裕  | 潜在精巣摘出術の実施時期に関する一考察                                 | 東京都  | 日本獣医生命科学大学        |
| 3                           | 高井 健  | 発情発見を行わない繁殖管理の一例                                    | 埼玉県  | (株)COWOX・埼玉県      |
| 4                           | 芦沢 博道 | プログラム授精を積極的に用いた繁殖成績改善について                           | 群馬県  | ROM デーリーアシスト      |
| 10:50 座長 須藤 慶子              |       |   |      |                   |
| 5                           | 佐藤礼一郎 | 膿様心嚢水の貯留により循環障害を呈したホルスタイン種乳牛の1例                     | 神奈川県 | 麻布大学              |
| 6                           | 清水 春菜 | 山梨県内で初めて確認された「IARS異常症」発症事例                          | 山梨県  | 山梨県東部家畜保健衛生所      |
| 7                           | 大島 藤太 | 牛子宮内の内視鏡検査による腫瘤の診断                                  | 栃木県  | 栃木県畜産酪農研究センター芳賀分場 |
| 〈 昼食・休憩 〉                   |       |   |      |                   |
| 14:15 座長 磯 日出夫 磯動物病院        |       |   |      |                   |
| 8                           | 駒井 圭  | 全身に出血を認めた子牛の死亡例                                     | 神奈川県 | 神奈川県湘南家畜保健衛生所     |
| 9                           | 伊藤 昌範 | 廃材おがくずを敷料としている肥育農場に多発した化膿性蹄皮炎                       | 神奈川県 | 神奈川県農業共済組合        |
| 10                          | 水野 剛志 | 黒毛和種にみられた腹膜中皮腫の1症例                                  | 群馬県  | 群馬県家畜衛生研究所        |
| 11                          | 関口 真樹 | 慢性中耳炎を呈した若齢子牛の顔面神経麻痺                                | 千葉県  | 千葉県中央家畜保健衛生所      |
| 14:55 座長 山本 弘武 千葉県農業共済組合連合会 |       |   |      |                   |
| 12                          | 萩原 茂紀 | 神奈川県における農場HACCPの取り組みについて                            | 神奈川県 | (一社)神奈川県畜産会       |
| 13                          | 天辰 正秋 | プロバイオティクス製剤の長期給与が泌乳牛の免疫機能に与える影響                     | 東京都  | 東亜薬品工業株式会社        |
| 14                          | 稲富太樹夫 | プロバイオティクス製剤を用いた肥育牛のClostridium perfringens感染症対策について | 東京都  | 稲富動物病院            |

## ◎ 平成27年度 日本小動物獣医学会（関東・東京）講演演題【A会場】

| 発表順                     | 演者    | 演題   | 獣医師会 | 所属                            |
|-------------------------|-------|--|------|-------------------------------|
| 10:10 座長 高木 俊雄 ミュウ動物病院  |       |  |      |                               |
| 1                       | 福山 泰広 | 悪性腫瘍による皮膚潰瘍に対し Mohs ペーストを使用した3例                    | 神奈川県 | 小川犬猫病院                        |
| 2                       | 今井 昭宏 | 耳道内に中心性骨化性を伴うフライドチキン様組織構造を特徴とする炎症性ポリープ様結節が生じたパグの2例 | 埼玉県  | どうぶつの総合病院                     |
| 3                       | 三木 美里 | ステロイド外用剤によるネコの耳介の脱毛の3例                             | 横浜市  | DVMS どうぶつ医療センター横浜             |
| 10:40 座長 亘 敏広 日本大学      |       |  |      |                               |
| 4                       | 澤田 眞弓 | 重度の歯周病により貧血を呈したと考えられる2症例                           | 東京都  | 成城こばやし動物病院                    |
| 5                       | 小野原 望 | 犬の T 細胞性高悪性度骨格筋型リンパ腫の一例                            | 千葉県  | 浦安中央動物病院                      |
| 6                       | 小林 春奈 | 過粘稠度症候群および腎不全を呈した多発性骨髄腫の犬に対して血漿交換を行った一例            | 神奈川県 | 麻布大学                          |
| 11:10 座長 諸角 元二 とがさき動物病院 |       |  |      |                               |
| 7                       | 宇津木真一 | 再発寛解性の慢性炎症性脱髄性多発ニューロパチーが疑われた猫の1例                   | 川崎市  | 日本動物高度医療センター                  |
| 8                       | 鷹栖 雅峰 | ラブラドル・レトリバーの運動誘発性虚脱の遺伝子型頻度                         | 栃木県  | 那須野ヶ原アニマルクリニック                |
| 9                       | 中島 裕子 | 頸部椎間板ヘルニアを伴う脊髄空洞症に対してインソルビドにより良好な経過が得られた犬の一例       | 横浜市  | DVMS どうぶつ医療センター横浜<br>二次診療センター |
| 〈 昼食・休憩 〉               |       |  |      |                               |
| 14:15 座長 竹村 直行          |       |  |      |                               |
| 10                      | 北村 亮  | 心房中隔欠損症による大動脈血栓塞栓症が疑われた猫の一例                        | 神奈川県 | マーブル動物医療センター                  |
| 11                      | 鈴木 珠未 | 感染性心内膜炎を併発した動脈管開存症の犬の一例                            | 神奈川県 | 麻布大学                          |
| 14:35 座長 田上 宣文          |       |  |      |                               |
| 12                      | 高木 俊雄 | 広範囲な皮膚欠損と馬尾症候群の猫が続発した耐性菌性膀胱炎                       | 群馬県  | ミュウ動物病院                       |
| 13                      | 平山 業久 | 尿道の蛇行により排尿困難を呈した雄犬の1例                              | 横浜市  | 溝呂木動物病院                       |
| 14                      | 杉浦 洋明 | 催吐剤としてのトラネキサム酸の有効性と副作用の検証                          | 横浜市  | DVMS どうぶつ医療センター横浜<br>救急診療センター |
| 15:05 座長 武部 正美 武部獣医科病院  |       |  |      |                               |
| 15                      | 永滝 春菜 | 犬における同種間攻撃行動の傾向                                    | 横浜市  | DVMS どうぶつ医療センター横浜             |
| 16                      | 越久田活子 | 調圧ルームが生体に及ぼす治療効果の検討                                | 横浜市  | おくだ動物病院                       |
| 17                      | 大橋 良子 | 東京都獣医師会霊園協会会員霊園で埋葬されたイヌ13,951頭の調査                  | 東京都  | (一社) 東京都獣医師会霊園協会              |

◎ 平成27年度 日本小動物獣医学会（関東・東京）講演演題【B会場】

| 発表順                         | 演者    | 演題  | 獣医師会 | 所属                  |
|-----------------------------|-------|---|------|---------------------|
| 10:10 座長 山口 美知雄 山口動物病院      |       |   |      |                     |
| 1                           | 岡野久美子 | 猫誘導性菌原性腫瘍の一例  | 川崎市  | 日本動物高度医療センター        |
| 2                           | 澤村 昌樹 | 消化管内異物摘出術に腹腔鏡を用いた最小切開アプローチの検討                       | 千葉県  | 沢村獣医科病院             |
| 3                           | 山下 傑夫 | ミリプラチンによる肝動注化学療法を行った肝細胞癌の犬の1例                       | 川崎市  | 日本動物高度医療センター        |
| 10:40 座長 難波 信一 マーブル動物医療センター |       |   |      |                     |
| 4                           | 野亦 久彌 | 綿状キチンを利用して会陰ヘルニア整復を行った犬の1例                          | 栃木県  | のまた犬猫病院             |
| 5                           | 北宮 絵里 | 膀胱尾側に発生した神経内分泌腫瘍の犬の1例                               | 埼玉県  | あさか台動物病院            |
| 6                           | 金野 敏明 | 腹腔内に多発する異所性脾臓を認めた犬の1例                               | 埼玉県  | どうぶつの総合病院           |
| 11:10 座長 武藤 眞 ヤマザキ学園大学      |       |   |      |                     |
| 7                           | 臼井建太郎 | 大網被覆術の変法にて前立腺膿瘍が治癒した犬の一例                            | 栃木県  | アイリー動物病院            |
| 8                           | 山崎 寛文 | 腎瘻チューブ設置後に腎切開による結石摘出を行った犬の一例                        | 川崎市  | 日本動物高度医療センター        |
| 9                           | 山下 啓吾 | 脾臓摘出および腹腔内睾丸摘出手術後に病理組織検査にて脾臓の髓外造血とセルトリ細胞腫と診断された犬の一例 | 埼玉県  | 麻の葉動物病院             |
| 〈 昼食・休憩 〉                   |       |   |      |                     |
| 14:15 座長 青木 敏宏              |       |   |      |                     |
| 10                          | 伏見 寿彦 | 骨盤骨折に対して Cortical Pearl System を用いて整復した2症例          | 栃木県  | 伏見家畜医院              |
| 11                          | 小林 聡  | 横浜地区の犬および猫の骨折391症例に対する検討                            | 横浜市  | ONE for Animals     |
| 12                          | 森 淳和  | ダックスフントの胸・腰椎間板ヘルニアにおける手術再発症例に関する検討                  | 横浜市  | ONE for Animals     |
| 14:45 座長 平尾 秀博 日本動物高度医療センター |       |   |      |                     |
| 13                          | 松本 智  | X線一般撮影装置を用いた歯科レントゲン撮影の一考察                           | 神奈川県 | まつもと動物病院            |
| 14                          | 村田 佳輝 | CTによる診断が有用であったパグの肺葉捻転の一例                            | 千葉県  | むらた動物病院             |
| 15:05 座長 市川 陽一朗 いちかわ動物病院    |       |   |      |                     |
| 15                          | 小野 隆之 | CTによる犬猫の肺および呼吸機能の可視化と相対的評価                          | 横浜市  | マーサ動物病院<br>動物医療センター |
| 16                          | 風間 善道 | イヌ前房内シャント後の被膜切除に関する検討                               | 東京都  | トライアングル動物眼科診療室      |
| 17                          | 保坂 敏  | 脂肪由来幹細胞移植を行った犬の3例                                   | 神奈川県 | ほさか動物病院             |

◎ 平成27年度 日本獣医公衆衛生学会（関東・東京）講演演題

| 発表順                         | 演者    | 演題   | 獣医師会 | 所属            |
|-----------------------------|-------|--|------|---------------|
| 10:10 座長 藤巻 勤 山梨県食肉衛生検査所    |       |  |      |               |
| 1                           | 安達 博紀 | 横浜市食肉衛生検査所に検査依頼のあった苦情食品について  | 横浜市  | 横浜市食肉衛生検査所    |
| 2                           | 細川 結子 | と畜場の製氷機及び内臓等を冷蔵する氷雪の衛生状況調査   | 茨城県  | 茨城県西食肉衛生検査所   |
| 3                           | 清水 秀樹 | 野生鳥獣処理施設への衛生指導   | 山梨県  | 山梨県峡南保健所      |
| 10:40 座長 塩野 雅孝              |       |  |      |               |
| 4                           | 近藤 理恵 | 敗血症起因偏性嫌気性菌の同定法の検討   | 神奈川県 | 神奈川県食肉衛生検査所   |
| 5                           | 林 弦輝  | 生食用ドッグフードにおける細菌汚染状況の調査   | 東京都  | 東京大学獣医公衆衛生学教室 |
| 6                           | 藤巻 勤  | 山梨県内の食鳥処理場に搬入された地鶏、銘柄鶏のカンピロバクター汚染の原因解明                             | 山梨県  | 山梨県食肉衛生検査所    |
| 11:10 座長 船渡川 圭次 栃木県保健環境センター |       |  |      |               |
| 7                           | 平良 雅克 | 千葉県における紅斑熱群リケッチア浸潤状況   | 千葉県  | 千葉県衛生研究所      |
| 8                           | 水越 文徳 | 狂犬病ウイルス遺伝子検査の精度向上に関する調査研究  | 栃木県  | 栃木県保健環境センター   |
| 9                           | 本谷 匠  | 茨城県内のイノシシにおけるE型肝炎ウイルスの汚染状況調査                                       | 茨城県  | 茨城県衛生研究所      |
| 〈 昼食・休憩 〉                   |       |  |      |               |
| 14:15 座長 斎藤 章暢 埼玉県衛生研究所     |       |  |      |               |
| 10                          | 斎藤 守弘 | 人畜共通寄生虫猫及び犬回虫の待機動物鶏からのヒトへの感染リスクと予防法の確立                             | 埼玉県  | 埼玉県食肉衛生検査センター |
| 11                          | 斎藤 守弘 | 食中毒病因物質 Sarcocystis15kDa タンパク質による下痢のメカニズム・腫瘍壊死因子 TNF $\alpha$ との関係 | 埼玉県  | 埼玉県食肉衛生検査センター |
| 14:45 座長 楠 哲也               |       |  |      |               |
| 12                          | 井戸田悠作 | LC/MSを用いたペニシリン系およびテトラサイクリン系抗生物質の同時分析法の検討                           | 茨城県  | 茨城県南食肉衛生検査所   |
| 13                          | 高野 裕二 | 群馬県内で捕獲された野生動物の筋肉と臓器における放射性セシウム測定結果について                            | 群馬県  | 群馬県食肉衛生検査所    |
| 14                          | 若林 和訓 | ゲルマニウム半導体検出器を用いた牛肉の放射性物質検査について                                     | 横浜市  | 横浜市食肉衛生検査所    |

|                           |       |  |     |                |
|---------------------------|-------|--|-----|----------------|
| 15:15 座長 笠井 潔 茨城県西食肉衛生検査所 |       |  |     |                |
| 15                        | 齋藤明日美 | 理容所のシャワーヘッドにおける非結核性抗酸菌等の汚染実態調査および殺菌の検討 | 栃木県 | 栃木県西健康福祉センター   |
| 16                        | 黒澤 泰  | 地域猫の誕生秘話（横浜市磯子区20年前の行政の取り組み）           | 横浜市 | 横浜市神奈川福祉保健センター |
| 17                        | 酒井 敬介 | ペット同行避難訓練を実施して                         | 横浜市 | 横浜市港南福祉保健センター  |
| 18                        | 鈴木 正弘 | スズメバチの女王バチの捕獲調査結果について                  | 横浜市 | 横浜市金沢福祉保健センター  |

## 医師会と獣医師会との連携市民公開講座について

会 場 5階 503号室（大会会場と同じ）

時 間 14時15分～15時30分

演 題 動物が介在する感染症の話題 ～医師からのアドバイス～

講 師 公立大学法人 横浜市立大学附属市民総合医療センター感染制御部 部長 築地 淳先生

広告

**レネバル<sup>®</sup>錠が新発売!!**

確実なコンプライアンスが重要な感染症の治療。ゾエティスは、抗菌剤ラインアップをさらに充実させ、先生方の治療を応援します。

犬猫に選ばれやすいビーフフレーバー配合の嗜好性錠剤で、投薬コンプライアンスの向上をはかります。有効成分エンロフロキサシムは、広いスペクトル、強い殺菌力を兼ね備えた、フルオロキノロン系抗菌剤です。

新発売

ゾエティス・ジャパン株式会社  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-22-7

CA-1403-29-PP-000-03 C01085

**FOR ANIMALS. FOR HEALTH. FOR YOU.**

**zoetis**

## 予 告

## 北支部学術講習会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1))

北支部長 大橋 邦啓

北支部では、10月4日(日)に麻布大学外科学第一研究室の藤井洋子先生をお招きして学術講習会を開催いたします。「こんな心電図に要注意!～症例から見る心電図の読み方～」と題しまして、講義していただくことになりました。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

|     |   |
|-----|---|
| 日 時 | 平成27年10月4日(日)<br>13:30～17:00                      |
| 場 所 | 熊谷文化創造館 さくらめいと<br>熊谷市拾六間111-1<br>TEL 048-532-0002 |
| 演 題 | 「こんな心電図に要注意!～症例から見る心電図の読み方～」                      |
| 講 師 | 麻布大学外科学第一研究室 藤井洋子先生                               |
| 参加費 | 埼玉県獣医師会会員 無料<br>会員以外の受講者 3,000円                   |



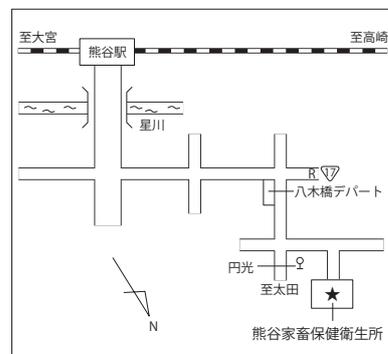
## 北支部・しゃくなげ会埼玉県支部合同学術研修会のお知らせ

(獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 産2(1)⑧)

埼玉県獣医師会北支部長 大橋 邦啓  
しゃくなげ会埼玉県支部長 柿沼 清市

北支部・しゃくなげ会埼玉県支部では、酪農学園大学獣医学群獣医学類生産動物内科学1ユニット准教授大塚浩通先生をお招きし、合同学術研修会を開催いたします。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

|     |  |
|-----|--|
| 日 時 | 平成27年10月16日(金)<br>14:30～16:30(動物慰霊祭(13:30～)終了後)    |
| 場 所 | 埼玉県熊谷家畜保健衛生所 講堂<br>熊谷市円光1-8-30<br>TEL 048-521-1274 |
| 演 題 | 子牛の免疫についてⅡ 「離乳～育成期」                                |
| 講 師 | 酪農学園大学<br>獣医学群獣医学類生産動物内科学1ユニット准教授 大塚浩通先生           |
| 参加費 | 埼玉県獣医師会・しゃくなげ会会員 無料<br>上記会員以外 3,000円               |



※獣医師のみの参加に限らせていただきます。

## 新入会員報告

## 新 入 会 員



たかい けん  
高井 健

群馬県太田市在住  
団体支部

## 勤務部会

| 支 部 名 | 氏 名   | 診療所所在地・勤務先        |
|-------|-------|-------------------|
| 団 体   | 高 井 健 | さいたま市見沼区・(株)COWOX |

広告

# 小動物医療機器のパイオニア

診察台・手術台・ケージ・各種医療機器  
開業セミナー・コンサルティング

創業  
75年

## 株式会社 本郷いわしや

〒113-0033 東京都文京区本郷5丁目2番8号  
TEL:03-5800-1848 FAX:03-5800-2225

本郷いわしや

検索

## 新入会員の抱負 埼玉県獣医師会に入会して

衛生支部 大町 美穂  
(埼玉県保健医療部生活衛生課)

平成26年に入会しました、大町 美穂(おおまち みほ)と申します。

私は平成某年に北里大学獣医畜産学部獣医学科(現在の獣医学部獣医学科)を卒業し、製薬会社に勤めた後、平成6年1月に埼玉県庁へ入庁しました。

入庁してから現在の職場(県保健医療部生活衛生課)へ異動するまでは保健所で過ごし、主に食品衛生監視員として、飲食店や食品製造工場等の許認可業務や監視業務等に携わり、食の安全・安心に努めてまいりました。御存じのとおり、食品衛生監視員には獣医師資格と獣医公衆衛生学の知識が必要となりますが、狂犬病予防員や動物愛護担当職員としての業務以外で、自分が『獣医師』であることを意識させられる機会はありませんでした。

そんな私ですが、現在の職場で狂犬病予防をはじめ動物愛護、災害時の動物救護対策など、動物に係る施策等について考える立場となり、獣医師として様々な分野で御活躍されている本会の先生方と接する機会をいただき、“動物と共にある職業”として『獣医師』を目指していた頃の気持ちを思い出すとともに、自分が『獣医師』であることの意義について考えるようになりました。

初々しさはとうの昔にどこかへ置き去りにしてきたような新入会員ではありますが、獣医師を目指していた頃の初心を忘れないよう努めてまいりますので、今後とも御指導、御鞭撻いただきますようお願いいたします。



平成26年度の動物愛護週間駅頭キャンペーン(浦和駅にて)  
彩の国動物愛護推進員の方々と(私は前列一番右端です)

## 埼玉県獣医師会新役員、埼玉県知事を訪問し挨拶

平成27年6月24日、高橋三男会長をはじめ埼玉県獣医師会および埼玉県獣医師政治連盟の役員が上田清司埼玉県知事を訪問し、6月11日に開催した総会で役員が改選され新体制になったことを報告しました。



上田清司埼玉県知事を囲んで

前列右から、小暮一雄副会長、中村滋副会長、高橋三男会長、上田清司埼玉県知事、清野文雄政治連盟相談役、大橋秀樹政治連盟相談役、石黒富雄監事  
後列右から、新井宣明政治連盟監事、上野治政治連盟理事、浅見寿監事、鶴岡裕二政治連盟理事、大澤健政治連盟理事、山中利之理事、堅木道夫政治連盟理事、大橋邦啓理事、別府博司理事、八木賢裕理事、長澤泰保理事、田中裕理事

知事との面会は午後2時10分から行われ、高橋会長は、先の総会に御臨席いただいたことに改めてお礼を述べるとともに、同席した新役員20名一人ひとりを紹介しました。

席上、高橋会長から「犬への狂犬病予防注射は、人の感染予防のために実施されるもので、埼玉県獣医師会は埼玉県の指導のもと、市町村と連携して集合狂犬病予防注射に取り組んでいる。グローバル化が進展する中で犬の接種率を高めていくことが重要であり、上田知事には、引き続き、この事業への支援をお願いしたい。

また、埼玉県に勤務する獣医師295名は、様々な分野で県政を担っている。埼玉県獣医師会としても研修会などを通じて会員の資質向上に努めているところであり、県政に対する多様な県民ニーズに対応していくためにも、獣医師をこれまでの職域に留まることなく幅広い分野で活用していただきたい。特に、これからの活躍が期待される女性や若い方たちへの配慮をお願いしたい」と要請しました。

さらに、「3期12年にわたる上田知事の実績の評価は高く、引き続き県政を担っていただき、埼玉県発展にご尽力いただきたい」と述べ、8月9日に予定されている埼玉県知事選挙の最適任者として推薦いたしました。



埼玉県知事選挙の推薦状を手にする上田清司知事と高橋三男埼玉県獣医師政治連盟理事長

## 北支部学術講習会開催報告

北支部学術委員 井 誠

北支部学術講習会を、6月14日(日)「熊谷市立商工会館」にて開催いたしました。今回、山口大学 共同獣医学部臨床獣医学講座 助教授 井芹俊恵先生をお招きし、「麻酔モニタリング～麻酔モニタリングを読む」というテーマでご講演をいただきました。

井芹俊恵先生には短い時間内に麻酔モニタリングの基本、麻酔科最新の情報、麻酔モニタリングの落とし穴、実際の臨床現場を想定したクイズ形式のディスカッションと盛りだくさんの講演内容で、ご参加いただきました先生方にとっては、大変有意義な研修会となったものと思います。

### <参加者内訳>

| 出席者 | さいたま市支部 | 南第一支部 | 南第二支部 | 西支部 | 北支部 | 東支部 | 団体支部 | 会員外 |
|-----|---------|-------|-------|-----|-----|-----|------|-----|
| 23名 | 1名      | 0名    | 0名    | 0名  | 20名 | 0名  | 0名   | 2名  |

## 東支部学術講習会開催報告①

東支部学術委員 佐久間 昭仁

東支部では、6月14日(日)越谷サンシティにおいて、日本獣医生命科学大学 竹村 直行先生をお招きし、「とにかく尿検査・尿検査・尿検査！～腎性蛋白尿を軽んじてはならない！～」と題して学術講習会を開催いたしました。

慢性腎臓病の定義や、犬と猫の腎臓病の進行の違いなど解りやすく説明していただきました。採尿の方法では、圧迫による膀胱尿細管逆流の危険性を造影剤による実験から教えていただきました。尿比重の補正による解釈の仕方、尿蛋白/クレアチニン比の解釈と重要性を痛感した講演でした。尿蛋白/クレアチニン比を測定できる検査センターも身近にありますので、診断の一助となることと思います。毎日の診療の中で遭遇することの多い慢性腎臓病ですが、今回の講演で尿検査の重要性や診断方法など大変参考になりました。

ご参加いただいた先生も活発な質疑応答があり、大変有意義な講習会でした。

### <参加者内訳>

| 出席者 | さいたま市支部 | 南第一支部 | 南第二支部 | 西支部 | 北支部 | 東支部 | 団体支部 | 会員外 |
|-----|---------|-------|-------|-----|-----|-----|------|-----|
| 68名 | 8名      | 3名    | 0名    | 3名  | 0名  | 35名 | 16名  | 3名  |

## 東支部学術講習会開催報告②

東支部学術委員 佐久間 昭仁

東支部では、7月5日(日)越谷サンシティにおいて、犬と猫の皮膚科(アジア獣医皮膚科専門医)村山 信雄先生をお招きし、「皮膚科診療でペットオーナーの心をつかむ～継続診療につながるインフォームド・コンセントをしていますか～」と題し学術講習会を開催いたしました。

外来で診察することの多い皮膚病ですが、今回はアトピー性皮膚炎を中心に病態や背景を解りやすく説明していただきました。その中で治まるものと治まらないものの説明、動物や飼い主に対するケアの仕方や治療方法まで、症例をまじえて基礎から教えていただきました。

今回の講習会で飼い主に対しての接し方やスキンケアを含めた治療方法、患者に負担のない方法として大変参考になったのではないのでしょうか。

お忙しい中、多数の先生方にご参加いただきありがとうございました。

### <参加者内訳>

| 出席者 | さいたま支部 | 南第一支部 | 南第二支部 | 西支部 | 北支部 | 東支部 | 団体支部 | 会員外 |
|-----|--------|-------|-------|-----|-----|-----|------|-----|
| 48名 | 4名     | 2名    | 0名    | 1名  | 0名  | 32名 | 8名   | 1名  |

### 今後の講習会予定

11月8日(日) 14:30～18:00頃まで

場所：越谷サンシティ

演題：「肝・胆・脾の診断と治療」

講師：日本大学 生物資源科学部 獣医学科 准教授 坂井 学先生

\*詳細は、埼玉県獣医師会会報(8月号・9月号)、埼玉県獣医師会ホームページからご確認ください。

## 第130回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ結果報告

埼玉県獣医師会ゴルフ同好会 会長 齋藤 和也  
幹事 豊泉 正重  
山田 和男

7月9日(木)、太平洋クラブ江南コースにおいて、第130回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペが20名の参加で開催されました。江南コースは5月に行われた日本プロゴルフ選手権の会場で池やバンカーが巧みに配置された美しく難しいコースでした。10日間続いた雨も何とか止み、7月にしては気温も低く参加者全員無事にラウンドすることが出来ました。成績は以下の通りです。

|       |              | OUT     | IN | HDCP | NET |
|-------|--------------|---------|----|------|-----|
| 優勝    | 山田 和男先生(北支部) | 38      | 39 | 14   | 63  |
| 準優勝   | 高橋 秀児先生(東支部) | 43      | 46 | 22   | 67  |
| 第3位   | 吉田 初雄先生(北支部) | 48      | 48 | 23   | 73  |
| ベストグロ | 山田 和男先生(北支部) | 77ストローク |    |      |     |

次回は10月1日(木) 森林公園ゴルフ倶楽部で開催する予定です。和気あいあいの楽しい会ですので、会員の皆様の参加をお待ちしております。



左から 高橋秀児先生(準優勝)、山田和男先生(優勝)、吉田初雄先生(第3位)

## お知らせ

## 埼玉県獣医師会主催 第38回 ソフトボール大会開催

第38回ソフトボール大会を下記により開催します。詳細は次号(8月20日編集)にてご案内いたしますので、会員の皆様には、日程調整の上、振るってご参加ください。

- 1 日時 平成27年9月27日(日)  
※予備日 10月12日(月・体育の日)

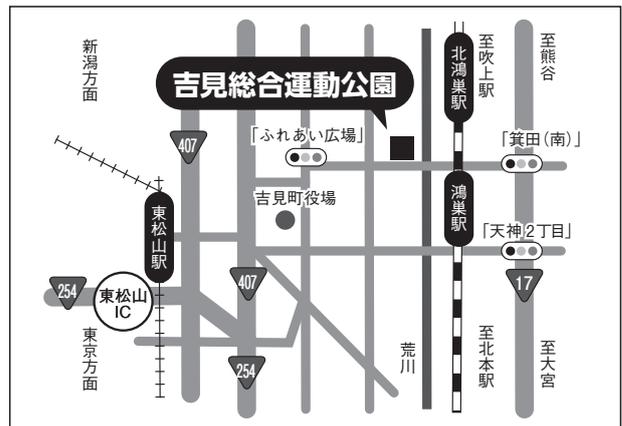
- 2 会場 埼玉県吉見総合運動公園  
比企郡吉見町今泉141  
電話：0493-54-4701

## ● 車を利用

- (1) 関越道 東松山 I C から12km
- (2) 国道17号 「箕田(南)」交差点から4 km
- (3) 国道17号 「天神2丁目」交差点から(県道27号「下細谷」交差点を經由)10km

## ● 電車、バスを利用

- (1) 東武東上線の場合  
東松山駅から、バス「鴻巣免許センター(鴻巣駅経由)行き」で「古名」バス停下車、徒歩約2 km
- (2) J R 高崎線の場合  
鴻巣駅から、バス「東松山駅行き」で「古名」バス停下車、徒歩約2 km



## プレスリリース

平成27年6月26日  
農林水産省

## 獣医師法第8条第2項の規定に基づく「獣医師の業務停止処分」について

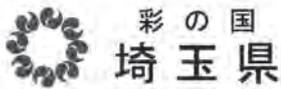
農林水産大臣は平成27年6月19日付けで、獣医師2名に対し、獣医師法に基づく業務停止の処分を行いました。

## 行政処分内容等

農林水産大臣は平成27年6月19日付けで、以下の獣医師2名に対し、獣医師法に基づく業務停止の処分を行いました。

- (1) 岩松 由紀子(長崎県在住：57歳)
  - 行政処分内容：業務停止4月
  - 事件の概要：店に陳列されていた商品を窃取した。
  - 司法処分内容：罰金20万円／刑法第235条(窃盗)に該当
- (2) 吉村 正幸(神奈川県在住：51歳)
  - 行政処分内容：業務停止4月
  - 事件の概要：動物病院内において、来院した者に暴行を加え、傷害を負わせた。
  - 司法処分内容：罰金20万円／刑法第204条(傷害)に該当

※ (1)、(2)は獣医師会会員



彩の国  
埼玉県

入場無料・申込不要

# 産業廃棄物 適正処理講習会



コバトン

日時

平成27年8月28日(金)  
13時30分～16時30分  
(開場：13時00分)

場所

埼玉会館大ホール(さいたま市浦和区高砂3-1-4)  
※ 駐車場の用意はございませんので、お車での来場はご遠慮ください。

講演① (13時40分から)

## 企業の産業廃棄物処理 担当者の皆様へ

～排出事業者が守らなければならない、産業廃棄物処理の関係法令～

講師

佐藤泉法律事務所弁護士 佐藤 泉氏

講師プロフィール

1987年第一東京弁護士会登録。環境省中央環境審議会臨時委員、経済産業省産業構造審議会臨時委員、国土交通省社会資本整備・交通政策審議会委員などを務める。環境関連法、PL法、知的所有権関連法を専門とする。

講演② (14時55分から)

## 排出事業者が取り組む 産業廃棄物3Rの取組事例

講師

リンテック株式会社熊谷工場  
環境課 課長代理 刈谷 剛氏

日立金属株式会社熊谷工場  
環境技術グループ 技師 馬場 正浩氏

県からの説明 (16時から)

- ①「PCB廃棄物の処理の登録について」
- ②「廃棄物処理業から環境産業へのステージアップ」
- ③「埼玉県における解体等現場での石綿規制について」  
～石綿の除去工事に係る事前周知と相互理解の促進に関する指針の改正～



さいたまっち

主催：埼玉県

共催：一般社団法人 埼玉県環境産業振興協会

(問い合わせ先：県産業廃棄物指導課 総務・普及啓発担当 TEL:048-830-3148)

## 切り抜きニュース

## デング熱に早期対策 県、公園管理者向け窓口

昨夏、約70年ぶりに国内感染が確認されたデング熱の流行を防ごうと、県は早めの対策に動いている。ウイルスを媒介する蚊の発生を極力抑え、各家庭にも対策を呼び掛けている。

県疾病対策課によると、昨年度のデング熱の国内感染者数は県内で14人に上り、8、9月に集中。全国でも160人の国内感染者が報告された。ウイルスを保有した蚊に血を吸われると感染し、日本では主にヒトスジシマカ（やぶ蚊）が媒介する。

昨年の流行を受けて県は4月、市町村を通じて公園管理者などに雑草の草刈りや、落ち葉、水たまりがでる古タイヤ、缶、ペットボトルなどの除去を依頼した。蚊の幼虫のボウフラは水たまりなどで多く発生するため、蚊に成長する前に駆除する対策を施している。

県は9日から、公園などの公共施設管理者を対象に無料の電話相談「蚊対策相談ホットライン(モスキートホットライン)」も開設した。県疾病対策課によると、施設管理者用の相談窓口を設けるのは全国的にも珍しいという。

同課は「相談しやすい環境をつくって速やかな対応につなげたい」と話し、各家庭に向けても「長袖や長ズボン、虫よけスプレーを使ってほしい」と呼び掛けている。

(福田龍之介)

平成27年6月20日 埼玉新聞

## 「よく働いたニャ〜」 たま駅長天国へ

和歌山電鉄貴志川線の貴志駅(和歌山県紀の川市)で、ネコの駅長として人気を集めた三毛猫「たま」が22日、入院中の動物病院で死んだ。雌の16歳で、人間だと80歳程度に相当するという。同電鉄は24日、たまを「名誉永久駅長」とすることを発表。28日午後0時30分から貴志駅で社葬を行う。

たまはもともと貴志駅の売店で飼われていたが、和歌山電鉄が南海電鉄から、経営難だった貴志川線を引き継いだ翌年の2007年、駅長に就任。すぐに話題となり、たま目当ての観光客でにぎわうようになった。



ネコの駅長として観光客の人気を集めた「たま」  
|| 2007年5月16日撮影

平成27年6月25日 読売新聞

## 友だちづくり？ ペットも「お見合い」

ある土曜日の昼、東京・銀座で、晴れ着をまとった若者たちのパーティーがあった。といっても主役は、その腕の中。わんちゃんのための「お見合い」だ。飼い主たちは、いったい何を求めているのか。

## 数分おきに交代 好相性なら成立

毛並みは丁寧にトリミングされ、スイカ柄やボーダーの服で着飾っていた。雄犬7匹、雌犬6匹が飼い主に付き添われ、銀座のパーティー会場に現れた。犬のための国産鶏ささみ肉や飼い主用のイタリア料理などを含めた参加料は1組1万円で、普段は人の婚活パーティーを運営する企業が主催。ミルクが置かれたテーブルの上で向き合おうと、「自己紹介」が始まった。

「こんにちは！ 男の子だけど名前はキャンディーです」。シーザーとマルチーズのハーフ(8歳)の飼い主の女性(28)があいさつした。キャンディーは早速、向かい側にいるチワワのはなちゃ

ん(メス3歳)に鼻を近づけている。

参加者は数分おきに相手を替えてあいさつを繰り返す。約2時間かけて交流し、相性が良いと思ったら「カップル」になり、飼い主は連絡先を交換する。この日、5組が成立した。

しかし、なぜ「お見合い」が必要なのか。

主催者によると、愛犬家同士のお見合いパーティーを開いた際に、「ペットのお見合いはないの」と聞かれたのがきっかけ。多くの場合、参加の理由は犬の「友だちづくり」のためだという。

キャンディー家も、公園にあるドッグランなど犬が集まる場所にも連れて行くが、ほかの飼い主に連絡先を聞くのは抵抗がある。

「同じ目的で集まるイベントなら安心して聞ける」から、顔を出すのだという。

## 増える室内飼い 動物間の接触減

参加者たちに共通するのは、室内で犬を飼い、散歩に出なかったり、外出したとしても他の犬とうまくふれあえなかったり。愛犬に、犬どうしのコミュニケーションの機会を与えたいという親心だ。

都内で犬のしつけ教室を運営する西川文二さん(58)は、「お見合い」の背景にペット同士の接触が減っている事情があると説明する。ペットフード協会の2009年の調査では、犬の飼育場所を「主に室内」と答えた人の割合は73.3%にのぼり、外で散歩する機会が少なくなっているという。「ただ、最も大切なのは飼い主とのふれあい。幼少期に社会化がうまくいかなかった犬に、無理をしてまで友だちをつくる必要はない」と助言する。

## サービス多様化 七五三や葬儀も

「お見合い」だけではない。ペット向けのサービスは、多様化している。

兵庫県宝塚市には動物専用の寺があり、健康を祈願する「七五三」を実施している。ペットの葬儀業には、小売り大手のイオングループも参入している。

ペットと人間のつながりを研究する新島典子ヤ

マザキ学園大准教授によると、十年以上前はペットを「子ども同様」と表現していた飼い主が、最近は「うちの子」と断言するようになったという。

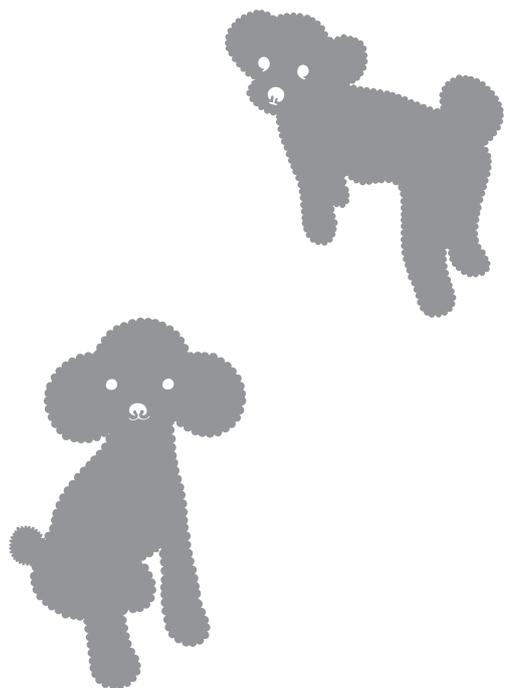
犬のお見合いパーティーは、7月中旬と8月上旬にも予定されていて、参加者を募っている。今後、様々なサービスが消えたり生まれたりしていくだろうと新島さんは考えている。



飼い主に付き添われてお見合いをする犬たち  
＝東京都中央区銀座6丁目

(遠藤雄司)

平成27年7月2日 朝日新聞



# 平成27年度埼玉県獣医師会学術広報版

(平成27年 7月20日現在)

| 年 月 日               | 産 業 動 物  | 小 動 物  | 公 衆 衛 生                        |
|---------------------|--|--|--------------------------------|
| 4月                  |  |  |                                |
| 5月                  |  |  |                                |
| 6月14日(日)            |  | 北支部<br>「麻酔モニタリングを読む」<br>山口大学 井芹 俊恵 先生<br>(熊谷市 熊谷市立商工会館)  |                                |
| 6月14日(日)            |  | 東支部<br>「とにかく尿検査、尿検査、尿検査！<br>腎性蛋白尿を軽んじてはならない！」<br>日本獣医生命科学大学 竹村 直行 先生<br>(越谷市 越谷サンシティ)                    |                                |
| 6月19日(金)<br>～21日(日) | 第90回日本獣医麻酔外科学会／第102回日本獣医循環器学会／第57回日本獣医画像診断学会<br>2015春季合同学会 (さいたま市 大宮ソニックシティ) |  |                                |
| 7月5日(日)             |  | 東支部<br>「皮膚科診療でペットオーナーの心をつかむ<br>～継続診療につながるインフォームド・コ<br>ンセントをしていますか～」<br>犬と猫の皮膚科 村山 信雄 先生<br>(越谷市 越谷サンシティ) |                                |
| 7月19日(日)            |  | 南第一支部・南第二支部<br>「動画から学ぶ！犬および猫の下部呼吸器<br>疾患について」<br>日本獣医生命科学大学 藤田 道郎 先生<br>(さいたま市 埼玉会館)                     |                                |
| 8月                  |  |  |                                |
| 9月13日(日)            | 平成27年度 関東・東京合同地区獣医師大会 (横浜) 獣医学術関東・東京合同地区学会<br>(神奈川県横浜市 パシフィコ横浜)              |  |                                |
| 10月4日(日)            |  | 北支部<br>「こんな心電図に要注意！～症例から見る<br>心電図の読み方～」<br>麻布大学 藤井 洋子 先生<br>(熊谷市 さくらめいと)                                 |                                |
| 10月16日(金)           | 北支部<br>「子牛の免疫についてⅡ (離<br>乳～育成期)」<br>酪農学園大学 大塚 浩通 先生<br>(熊谷市 熊谷家畜保健衛生所)       |  |                                |
| 11月3日<br>(火・祝)      |  | 南第一支部・南第二支部<br>「難治性の下痢・嘔吐の診断・治療・予後 (1)」<br>日本小動物医療センター 中島 亘 先生<br>(川口市 川口総合文化センター)                       |                                |
| 11月8日(日)            |  | 東支部<br>「肝・胆・膵の診断と治療」<br>日本大学 坂井 学 先生<br>(越谷市 越谷サンシティ)  |                                |
| 11月29日(日)           |  | 西支部<br>「下痢・嘔吐の診療 (前半 下痢の診療)」<br>日本小動物医療センター 中島 亘 先生<br>(川越市 川越南文化会館)                                     |                                |
| 12月                 | 農林支部<br>平成27年度埼玉県家畜保健衛<br>生業績発表会   |  |                                |
| 平成28年<br>1月24日(日)   |  | 西支部<br>「下痢・嘔吐の診療 (後半 嘔吐の診療)」<br>日本小動物医療センター 中島 亘 先生<br>(川越市 川越南文化会館)                                     |                                |
| 2月                  | 農林支部<br>関東甲信越家保業績発表会   |  | 衛生支部<br>健康福祉研究発表会<br>食肉衛生技術研修会 |
| 2月26日(金)<br>～28日(日) | 平成27年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (秋田)<br>(秋田キャッスルホテル、秋田アトリオン、にぎわい交流館 AU)              |  |                                |
| 3月21日<br>(月・祝)      |  | 南第一支部・南第二支部<br>「難治性の下痢・嘔吐の診断・治療・予後 (2)」<br>日本小動物医療センター 中島 亘 先生<br>(川口市 川口総合文化センター)                       |                                |

## 事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>  
ID：SVMA（半角・大文字） パスワード：MITSUO（半角・大文字）

- |       |   |           |   |
|-------|---|-----------|---|
| 6月22日 | 第72回日本獣医師会通常総会・理事会<br>(東京都港区 明治記念館)                                   | 10月4日     | 北支部学術講習会(熊谷市 さくらめ<br>いと)                                |
| 6月25日 | 埼玉県狂犬病予防協会役員会(さいたま市<br>さいたま商工会議所会館)                                   | 10月16日    | 北支部・しゃくなげ会埼玉県支部合同<br>学術研修会(熊谷市 埼玉県熊谷家畜<br>保健衛生所)        |
| 7月5日  | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サン<br>シティ)   | 10月24日    | 彩の国さいたま動物愛護フェスティバル<br>2015(深谷市 深谷市総合体育館)                |
| 7月10日 | 平成27年度全国獣医師会事務事業推進<br>会議(東京都港区 日本獣医師会)                                | 11月3日     | 南第一支部・南第二支部合同学術講習<br>会(川口市 川口総合文化センター)                  |
| 7月19日 | 南第一支部・南第二支部合同学術講習<br>会(さいたま市 埼玉会館)                                    | 11月8日     | 東支部学術講習会(越谷市 越谷サン<br>シティ)                               |
| 7月22日 | 埼玉県狂犬病予防協会第50回定期総会<br>(さいたま市 さいたま商工会議所会<br>館)                         | 11月29日    | 西支部学術講習会(川越市 川越南文<br>化会館)                               |
| 7月24日 | 平成27年度役員・委員合同会議(さい<br>たま市 さいたま商工会議所会館)                                | 平成28年     |   |
| 7月24日 | 第1回狂犬病予防委員・班長合同会議<br>(さいたま市 さいたま商工会議所会館)                              | 1月24日     | 西支部学術講習会(川越市 川越南文<br>化会館)                               |
| 7月26日 | 平成27年度第2回関東・東京合同地区<br>獣医師会理事会・幹事会(横浜市 メ<br>ルパルク横浜)                    | 2月26日～28日 | 平成27年度日本獣医師会獣医学<br>術学会年次大会(秋田)(秋田県秋田<br>市 秋田キャッスルホテルほか) |
| 8月2日  | 北支部研修会および埼玉県八日会解散<br>の集い(深谷市 埼玉グランドホテル<br>深谷)                         | 3月21日     | 南第一支部・南第二支部合同学術講習<br>会(川口市 川口総合文化センター)                  |
| 9月13日 | 平成27年度関東・東京合同地区獣医師<br>大会(横浜)、獣医学術関東・東京合<br>同地区学会(神奈川県横浜市 パシ<br>フィコ横浜) |           |   |
| 9月27日 | 第38回埼玉県獣医師会ソフトボール大<br>会(吉見町 吉見総合運動公園)                                 |           |   |
| 10月3日 | 日本獣医師会主催2015動物感謝デーin<br>JAPAN(東京都世田谷区 都立駒場<br>オリンピック公園)               |           |   |

## 編集後記

今年、例年に比べ梅雨は長いし、台風も重なってこの時期の被害も多かった。そして、梅雨が明けたとたんに猛暑か？ 身体がついていかない！ 益々温暖化が進んでいるような気がする。そのうち、高原の涼しい所に引っ越しを迫られるのだろうか？

6月19日から21日まで、大宮のソニックシティで麻酔外科、循環器、画像診断の春季合同学会が、日本大学の当番により例年通りに開催された。今年は千人を超す来場者となり、会場はごった返した。懇親会であいさつに立った佐々木伸雄先生は、初めて開催した時には3百名ほどだった参加者が、今回、千名を超えたことに大変感激されていた。埼玉県獣医師会でも獣医学術の発展のために開業会員には特段の援助をしており、参加者数も増加の傾向にあるようで、埼玉県内の小動物の健康の維持のためにこの学会が少なからず貢献してきた。

オリンピック会場建設の設計段階で莫大な費用がかかって問題になったが、仕切り直しになった。自治体が所有する箱モノや施設の維持管理費は何度となく問題になっている。

オリンピックメイン会場は、メンツや虚勢は要らない。将来の為に安くて機能的な、そして何よりも競技者にとって、また、あそこで競いたいと思われるスタジアムであるべきだ。

例えば、埼玉県獣医師会は自前の会館を持たない。昔、本会でも、会館建設が叫ばれた時期があった。会員の増加に従い、初めは県庁の敷地内にある農林会館の広い部屋を畜産会等と共同で間借りしていたが、その後、現在の農業共済会館の二階西側の部屋、そして三階の部屋へと移転し、管理経費は家賃と電気代位で済んでいる。もし

会館を持っていたら建物は古くなるし内装やエアコンなどの改修経費がかさむばかりだ。当時の執行部の先生方の賢明な決断に今さらだが感謝する。

集合注射も一段落して開業各支部では講習会が活発に開催されていることは、大変喜ばしい事です。

今さら申し上げるまでもないが、埼玉県獣医師会が公益社団法人の認可を取るに当たって“支部存続”の取り扱いに大変苦慮し、支部は任意団体という事で決着した。

従って、講習会は公益社団法人として認可されている埼玉県獣医師会の冠の下で開催されているという事になる。開業6支部とも、特に高価な抄録を除いては県獣会員の講習会費は無料としているので、多くの会員が他の支部の講習会にも積極的に参加されて診療の技を磨いて戴きたい。

先日、開催した埼玉県獣医師会の総会は数多くの参加者で盛会裏に終了した。ただ、最近感じることは、任意団体である支部関係の行事に参加するのは本人の希望だが、先述したように県獣医師会が母体で6支部を統括しているのだから、本会の総会には会員として当然参加すべきであろう。

総会にお招きした議員さんや市のトップの方々が出選区の獣医師会員を探しておりましたが、会員が欠席した総会では話になりません。来年からは皆さんの積極的な参加をお願いします。

9月13日にはパシフィコ横浜で平成27年度関東・東京地区獣医師大会が開催される。また、9月27日には厚生委員会主催のソフトボール大会も開催される予定で既に練習しておられる支部もあるでしょうが、今年は会場の都合で少々、時期が早まりました。会員の皆様方にはふるって参加下さるようお願い致します。(不動)

動物 未来 みつめる ひろがる



動物用医薬品 製造販売

日本全薬工業株式会社

福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

代表取締役 高野恵一

URL : [www.zenoaq.jp](http://www.zenoaq.jp)

公益社団法人日本獣医師会 獣医師福祉共済事業

獣医師の皆さまとご家族に  
大きな安心を!!



獣医師の皆さまを取り巻く様々なリスクの備えに

## 「獣医師会のほけん」

病気やケガに備える

所得補償保険

団体長期障害  
所得補償保険

新・団体医療保険\*

傷害総合保険

動物病院従業員補償  
傷害総合保険

\*医療保険基本特約、疾病保険特約、傷害保険特約、がん保険特約セット団体総合保険

動物病院の「什器・備品・医療機器」「現金・有価証券等」の損害に備える

動物病院「什器・備品・医療機器」総合補償  
(ショップオーナーズ保険)

動物病院「現金・有価証券等」総合補償  
(コーポレートマネーガード保険)

保険契約者 公益社団法人 日本獣医師会

詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン日本興亜営業店までお問い合わせください。

問い合わせ先

幹事代理店 株式会社安田システムサービス

〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1新宿エルタワー29F  
TEL:03(3340)6497 FAX:03(3340)5700  
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝休)

引受保険会社

損害保険ジャパン日本興亜株式会社

団体・公務開発部第二課  
〒100-8965 東京都千代田区豊か町3-7-3  
TEL:03-3593-6453 FAX:03-3593-6751  
受付時間 9:00~17:00(土・日・祝休)

「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」は、損保ジャパンと日本興亜損保が2014年9月1日に合併して誕生した会社です。

日本獣医師会福祉共済事業各保険の資料は  
下記幹事代理店までご請求ください。  
なお、携帯電話からもご請求いただけます。  
下のQRコードからアクセスしてください。



広告



株式会社 **アスコ**

<http://www.asco.sala.jp>

国内広域展開の動物用医薬品ディーラー  
人と動物の健やかな共生環境づくりに貢献します

**本社**

〒441-8021

愛知県豊橋市白河町100番地

TEL 0532-34-3821

FAX 0532-33-3611

**営業所  
所在地**

- ・東日本支店  
児玉、前橋、松本、旭、茨城、栃木  
東京、大宮、宮城、福島
- ・中日本支店  
豊橋、安城、浜松、沼津、岐阜、名古屋
- ・西日本支店  
広島、福山、山口、米子、岡山  
大阪、京都

広告

胃腸と皮膚が気になる小型犬のための総合栄養食

**Dr. CREDO No.1**

ドクタークレド

- 食物アレルギーの原因となりにくい米と鶏肉を使用
- 優れた栄養バランスで皮膚・被毛の健康をサポート
- 健康的な腸内環境を保ち抵抗力を維持
- 抗酸化成分配合で毎日の健康を維持

本製品は小型成犬の健康維持をサポートするフードです。

『ドクタークレド』は、人の食品と同等基準の品質と安全性に、美味しさをプラスした動物病院専用フードです。  
タイの世界的食品メーカー「ベタグロ社」のGMP・HACCP・ISOの認定を受けた工場で製造しています。



**M 森久保薬品株式会社**

神奈川県厚木市栄町1-8-17 TEL: 046-222-2333  
東京: 042-564-2381 埼玉: 04-2908-0881 三重: 046-948-2112 神奈川: 046-231-0620  
フクバ: 0296-43-1661 山梨: 055-234-5278 群馬: 027-230-3322 栃木: 028-608-3399  
茨城: 029-241-3131 鹿田: 0476-40-5811 滝原: 0473-24-1613